

サクランボ特報 NO.5

JA 中野市営農センター
JA 中野市サクランボ部会

収穫終了後は、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保（夏季剪定及び秋季の誘引等）し、次年度の花芽と樹体の充実を図りましょう。併せて、樹体を健全に保つために速やかに追肥を実施してください。また、梅雨明け以降は、気温の上昇とともにハダニ類の発生密度が高まります。薬剤散布は間隔を空けすぎずに実施しましょう。

雨除けハウスにおいては、次年度の花芽充実・双子果対策として

- ① 収穫終了後すみやかに被覆を除去 ② 定期的に灌水 を実施して下さい。

1. 薬剤散布

* 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

収穫終了後の散布（7月上～中旬）

対象病害虫：灰星病、炭そ病、幼果菌核病、褐色せん孔病、アブラムシ類、ウメシロカイガラムシ、ハマキムシ類、ナミハダニ類、アメリカシロヒトリ

散布時期	・7月上中旬 収穫終了後 直後	
散布薬剤	水100ℓ当り 展着剤（スカッシュ） 100mℓ トレノックスフロアブル 200mℓ（21日前、5回） エコマイト顆粒水和剤 50g（7日前、1回） 劇ダイアジノン水和剤 34 100g（14日前、2回）	散布日 7月 日 散布量 ℓ
散布量	10aあたり 600ℓ	
注意事項	①【せん孔病対策】 トレノックスフロアブルに代えて、キンセット水和剤80の1,000倍（収穫後～落葉期、3回）を使用する。ただし、薬害が心配されるため、クレフノン100倍を加用する。 ②【代替】エコマイト顆粒水和剤に代えてダニコングフロアブルの2000倍（前日、1回）を使用してもよい。	

劇・・・劇物をご購入の際は、印鑑をお持ちください

次面もご覧ください

7月下旬（上記散布から14日後）

対象病害虫：せん孔病、ハダニ類、ケムシ類（ハマキムシ類）

散布時期	・7月下旬	
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（ハイテンパワー）10mℓ コロマイト乳剤 100mℓ（7日前、1回） オキシラン水和剤 166g（収穫後～落葉期、3回） サイアノックス水和剤 100g（収穫14日前、2回）	散布日 ____ 7月 ____ 日 散布量 _____ ℓ
散布量	10aあたり 600ℓ	

2. 礼肥（10a当り 目安） 施肥時期：収穫終了後～7月末

天然ボカシ5袋 * 樹勢が弱い場合は、さらに追肥グリーン2号を1袋施用する。

問合先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）

栽培日誌の完全記帳、出荷時まで提出をお願いします。